

第15回 Smart Wellness City 首長研究会 アジェンダ

全体テーマ：2025年問題を解決できる都市（まち）づくりとは

主催 Smart Wellness City 首長研究会

共催 筑波大学

後援 内閣府、Smart Wellness Community 協議会

日時 11月21日(月) 13時00分～18時00分 / 11月22日(火) 9時00分～12時00分

会場 筑波大学東京キャンパス文京校舎B1F 多目的講義室1 (丸ノ内線茗荷谷駅徒歩3分)

【1日目】11月21日(月)

12時30分～

受付開始

13時00分～13時30分

会長挨拶

久住時男

見附市長

後援者挨拶

佐々木基

内閣府地方創生推進事務局長

初参加首長の自己紹介

13時30分～14時00分

話題提供① (発表各20分 質疑各5分)

「今後の地方自治体における行政改革の方向性」

松藤保孝

全国市町村国際文化研修所教務部長

13時55分～14時20分

話題提供② (発表各20分 質疑各5分)

「3年間・1万2千人が参加した健幸ポイントプロジェクト」

久野譜也

筑波大学大学院教授

14時20分～14時35分

休憩

14時35分～16時30分

ジョイントセッション

2025年問題に対応可能なスマートウエルネスシティとは

～SWC協議会まちづくり分科会とのジョイント～ (発表各15分)

1) 「SWC協議会まちづくり分科会の取組み」

- これまでの活動成果と今後の活動目標 -

岸井隆幸

まちづくり分科会座長・日本大学教授

2) 「これからの健康まちづくり」

渡邊浩司

国土交通省

3) 「地方都市でも賑わっている健幸都市政策とは」

豊岡武士

三島市長

4) 「高齢化に伴う大都市の課題と今後の方向性」

田中大輔

中野区長

5) 「日常的な外出機会の創出 まちなか交流広場“ステージえんがわ”」

國定勇人

三条市長

総合討論 (40分)

16時30分～16時55分

話題提供③ (発表各20分 質疑5分)

「これからの高齢化対策のカギはフレイル予防」

大内尉義

虎の門病院院長

16時55分～17時10分

休憩

17時10分～17時35分

話題提供④ (発表20分 質疑5分)

「日本健康会議・健康都市連合の構想」

大島一博

内閣官房健康・医療戦略室次長

17時35分～18時00分

話題提供⑤ (発表各20分 質疑5分)

「未病という新しい考え方と行政の展望」

大谷泰夫

日本健康生活推進協会理事長

18時30分～

ナイトサイエンス (意見交換会) 銀座

【2日目】11月22日(火)

8時45分～	受付開始		
9時00分～9時50分	産業界からの最新トピックス (発表各10分・総合質疑10分)		
	1) 大日本印刷		
	2) NTT 東日本		
	3) 日本 IBM		
	4) マイクロソフト		
9時55分～10時20分	話題提供⑥ (発表15分、質疑5分)		
	「共助社会の構築～地域通貨の導入～」	仁志田昇司	伊達市長
10時20分～10時45分	話題提供⑦ (発表20分、質疑5分)		
	「糖尿病予防の最前線」	田村好史	順天堂大学大学院准教授
10時45分～11時00分	休憩		
11時00分～11時20分	話題提供⑧ (発表15分、質疑各5分)		
	「無関心層が健康づくりに取り組むための秘訣」	齋藤光	カーブスジャパン執行役員
11時20分～11時40分	話題提供⑨ (発表15分、質疑5分)		
	「バス利用を快適にするための新しいモデル」		
	- 広告パネル付きバスシェルターの取組 -	猪爪勇斗	MC ドゥコー(株) 事業開発部長
11時40分～12時00分	話題提供⑩ (発表15分、質疑5分)		
	「愛知県での有料道路民営化に成功した要因」	植村公一	(株)インデックスコンサルティング 代表
12時00分～	第15回の成果と16回への課題整理	久野譜也	筑波大学大学院教授
	クロージング	久住時男	見附市長